映像802会報

2014年12月号

2014年12月16日

こんなこと、あんなこと

カメラ達

夏目満子

今まで愛用してきた5台のカメラを眺めていると、それぞれのカメラに繋がる過去十数年の思い出が甦って来ます。あのカメラを持って旅した国、このカメラで撮った出来事、そう、あのカメラを持って一緒に旅行した友人等など・・

映像との関わり合いは、旅先で長々と撮った地面や自分の靴先を消去するとゆう些細なことがらでしたが、ずぶずぶと深みに嵌り、今では欠かせない楽しみ?苦しみ?となっています。

生来、機械類とは余り縁の無いほうでしたし、若い頃はカメラに興味がありませんでした。晩学のズブの素人が映像編集を楽しめるようになったのは、素晴らしい友人達に助けられたお陰と、感謝感謝のこの頃です。

きな喜びとなっています。苦労しながら編集した結果はディスクとゆう形で残り、折にふれ見たり、見せたりする楽しみを、又、編集の過程では、知識を深めたり広めたりしていくこと、それ自体が大

十二月度例会報告

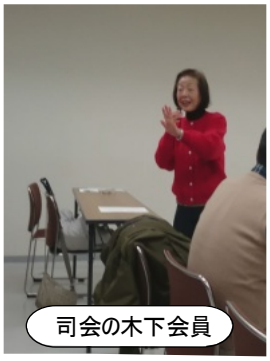
開催日時　二〇十四年十二月十四日　十三～十七時　例会

開催場所　北野市民センター7F　会議室1

参加人数　十九名＋見学者一名

上映作品　十一本

木下会員の司会で作品十一本の上映を実施しました。



司会の木下会員

例会の様子

「ビデオフェスタ802」ビデオサロン誌に掲載

ビデオフェスタ802の当日の様子等がビデオサロン十二月号で取り上げられました。（詳細後述）

ビデオサロン誌での受賞相次ぐ

ビデオサロン十二月号「魁ビデオ道場」で小野会員の「嶋本さん家はいまどこ」が大賞を受賞し、矢島会員の「首賭けイチョウの独り言」が入選しました。

今年は、山川会員、小林会員、浮貝会員に次ぐ受賞で、おめでとうございます。（詳細後述）

出前映写会始める

社会奉仕活動の一環として、地域の団体や、介護施設などを訪ねて、会員作品等を上映する「出前映写会」を始めました。

十一月三十日、中野町の「あいあいクラブ」の懇談会で、会員作品等七本を上映し、喜ばれました。

また、十二月六日にはグループホーム「ゆらり並木」で会員作品等八本を上映し感謝されました。（当日の様子等後述）

忘年会開催

十二月十四日例会後、八王子駅北口の徳樹庵で「ビデオフェスタ802」お疲れさん会を兼ねて、忘年会を開催しました。大盛況だったビデオフェスタ802や、一年間の苦労話等で盛り上がりました。

今後の例会予定

・一月十八日(日)
十三時～十七時
総会終了後、例会開催
北野市民センター7F　会議室1

例会後新年会を予定
第三日曜日となりますのでご注意下さい。

・二月八日(日)
十〇時～十二時　勉強会
十三時～十七時　例会
北野市民センター7F　会議室1

	2014年12月度例会上映作品（12月14日）	
NO	作者名・作品名(副題など)・作品時間	作品コメント・【聞きたい意見】など
1	高橋元次郎「映像フェスタから入会まで」 SONY　HC3　9分30秒	ビデオフェスタ802の寸描と目黒の撮影会の様子をまとめました。
2	夏目満子「晩秋のある日」　4分10秒 SONY　HDR-CX72V	秋も深まり、落葉松の黄葉も錆色をおびはじめていましたが、日に映えて、終わりの時の楽しさを見せていました。2分程度の短い内容ですが、往復の車の中から撮った景色で4分の作品に誤魔化したようなものです。
3	加藤利雄「ひよどり山物語」　7分07秒 Canon　iVIS HF G20	八王子駅のほぼ真北の「ひよどり山」(約160m)にある小宮公園は深い森の中を思わせるような公園です。私の子供の頃は、安土山(やすどやま)と呼んでいましたが、山には道がなく草木を掻き分けながら山に入り、セミやカブトムシを捕りました。そんな思い出が残る「ひよどり山」を作品にしました。
4	中里　巌「陣馬の里」　8分50秒 SONY　HDR-HC1	「にほんの里100選」に選ばれた神奈川県最北部の佐野川地区・鎌澤集落の散策と陣馬山登行の記録。
5	高橋　陽「来るかな～あの人」　6分45秒 SONY　GW-77	目黒西界隈のミニ撮影会の記録です。
6	浮貝カツ子「秋の日に」　6分49秒 SONY　HDR-PJ760V	秋の日に昭和記念公園の風景をまとめたものです。銀杏の葉の黄色の中に緑が相まって美しく感動的でした。BGMが秋らしいと思うのですが・・・。
7	鈴木俊博「八王子城北条氏照隊出陣報告」 SONY　6分10秒	ビデオ作品ではありません。出陣で精一杯でビデオ撮影をしていません。そこで、会員がカメラ撮影した静止画を借用して、スライド仕様で　BGM・ナレーションを加えた編集作品です。また、ガラガラ声で、いつも苦評のナレーションは、やむなくボイスロイドソフトを使用したらイントネーションが合わず、修正もままならずの結果です。記録として残す作品ですので、後日再編集を図ります。
8	清水英毅「第3回元八王子北条氏照まつり」 Panasonic　HDC-TM700　8分59秒	「第3回元八王子北条氏照まつり」で高尾街道を武者行列、元八王子小学校で出陣式、北条氏をたたえる勝ちどきあげなどを撮影しました。各会場で行事が催されましたが撮影会場の時間調整をすることはできなかった。
9	小野　進「雨宮21号」　6分 Panasonic　DMC-GH3	北海道の東部、遠軽に近い「丸瀬布」。市街地より4Kmほど山中へ入った「丸瀬布森林公園キャンプ場」。ここはかつて木材を供給した基地として軽便鉄道がひかれ、活況を呈したところです。ここに当時の機関車が動態保存されて、その面影をかろうじて今に残しています。
10	山川　泉「ぎょっとアップップ＋α」 ～新江ノ島水族館～　5分50秒 SONY　HDR-CX535	新江ノ島水族館のナイトアクアリウムに参加しました。やはり夜はあまりよく映りませんでした。
11	小林節子「晩秋」　4分45秒 Victor JVC	五日市を歩きました。

あいあいクラブさん

あいあいクラブさん

あいあいクラブさん

ゆらり並木さん

出前映写会の様子です。「あいあいクラブ」さんは中野市民センターで、「ゆらり並木」さんはホーム内のリビングで実施しました。、大変喜ばれました。

ゆらり並木さん

忘年会の様子です。参加者十八名で、一人一人が一年間の反省(?)等を述べ合い。にぎやかに懇談しました

ビデオサロン十二月号の「VideoClub」欄で発表映写会レポートとして映像802の初めての映写会「ビデオフェスタ802」の様子が写真入りで報道されました。(当日編集長がお見えでした)

発表映写会 レポート

映像802映写会

今年3月に東京都八王子市に発足したビデオクラブ「映像802」の初めての映写会「ビデオフェスタ802」が10月18日、八王子市北野駅前にある北野市民センター8Fホールで開催された。映像802は80代のベテランから、60代の新人まで幅広く在籍。当日上映された23人のうち、女性が11人と華やかなのも特徴。クラブの方針としてできるだけ個性を尊重し、作品も会員の独自の視点が生かされている。

挨拶に立った小野進会長は、「自分たちの気持ちを映像作品にするビデオ制作活動は、創造する力が衰えてしまっては作品はできない。その意味で実質8カ月で118本の作品を例会で発表した当クラブの会員の熱意は凄いものがある。現状の作品傾向は風景や旅行などが多いが、今後は『人を撮る』といったジャンルにも挑戦していきたい。映像は自己表現の手段。発表できる場を大切にしていきたい」と述べた。初の映写会ながら、地元の人だけでなく、熱心な映像制作関係者の姿も見られた。アマチュア映像に新風を起こすクラブとして注目したい。(編集部)

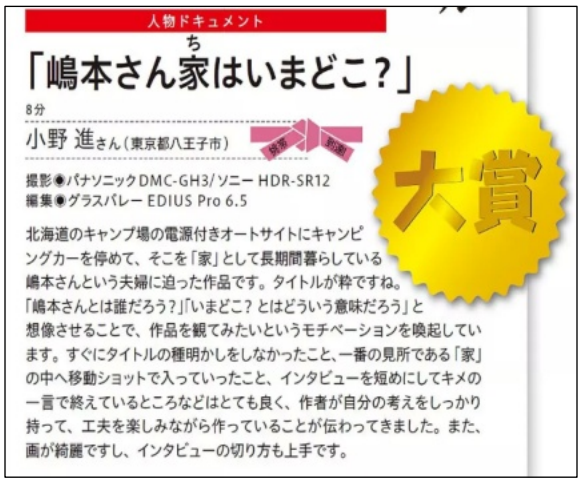
▲会場はほぼいっぱいになり盛況になった。
◀挨拶に立つ小野進会長。

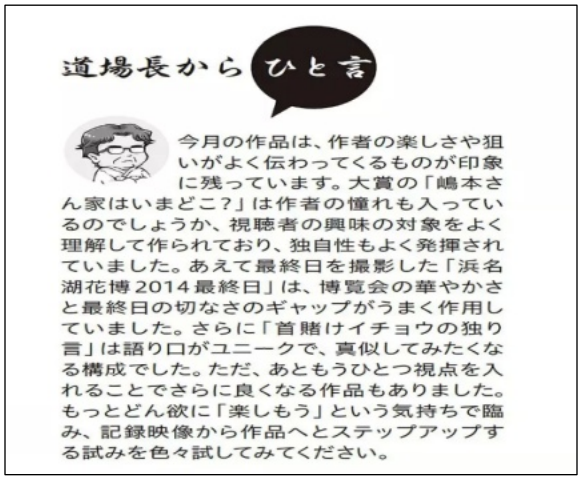
小野会員二度目の大賞

小野会員の「嶋本さん家はいまどこ」がビデオサロン十二月号の「魁ビデオ道場」で二度目の大賞を受賞しました。

おめでとうございました。

昨年北海道を回った時にお会いした嶋本さんの生き方にうらやましさを感じ、撮影させてもらったものだそうですが、タイトルはいくつかの案を考えた中から、これしかない！と決めたそうです。





矢島会員も入選！

矢島会員の「首賭けイチョウの独り言」もビデオサロン十二月号で入選し、掲載されました。

趣味の絵本作りを活かして作品を構成しようと考えたけれど、結構時間がかかったとのことでした。また、お孫さんの演出もいろいろと工夫してみたが、なかなか難しかったそうです

おめでとうございました。今後の活躍が期待されます。

なお「道場長からひと言」の中にも小野会員の作品と共にコメントがありました。